

布目ダムの概要

【ダムの諸元】

ダム型式：重力式コンクリートダム
堤高：72.0m
集水面積：75km²
完成年度：平成3年度

【ダムの目的】

●水道用水

奈良市に最大1.1263m³/s、
山添村に最大0.0097m³/sを供給。
奈良市の水道使用量年間約4,800万m³*のうち
布目ダムから約3,000万m³(63%)を供給

*出典・平成20年度版 水道事業年報 奈良市水道局

●洪水調節

ダム地点における計画高水流量
460m³/sのうち310m³/sを調節し、
150m³/sをダムから放流する。

管理開始以降、17回の洪水調節を実施。
(流入量が100m³を超えたときから洪水調節開始)

●河川環境の保全等

下流河川の環境保全等のための流量
を確保。



洪水調節17回の実施

布目ダムの水が届くまで

布目ダム



布目川取水堰



すがわ
須川ダム



みどりがおか
緑ヶ丘浄水場



水道



洪水調節

台風18号による布目ダム下流

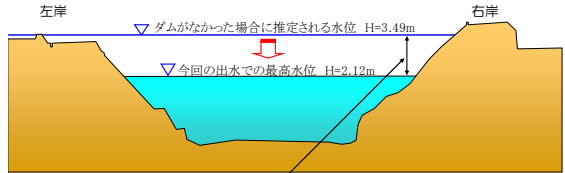
奈良市おおし邑地町、興ヶ原町おくがはらの状況

平成21年台風18号→管理開始以来の最大流入量約190m³/s

ダム下流 約6km地点の洪水調節状況

平成21年10月7日(台風18号)

布目ダムの洪水調節状況(興ヶ原地点)



ダムによる水位低減効果は、推定約1.37m



ダム下流状況と流域の特性を熟知し、関係機関と連携、ダムの放流量を通常の洪水調節より減量することで、ダム下流の河川が氾濫しないような洪水調節操作を実施。

水質保全

- ・選択取水設備 : 取水深さの調節
- ・浅層循環曝気設備 : 藻類発生抑制
- ・深層曝気設備 : 硫化水素等の発生抑制
- ・副ダム : 流入水に含まれる窒素、リンなどの沈降

事象: 貯水池内で発生するプランクトン



関係機関と連携して、きめ細かな施設運用で迅速な対応

発電

クリーンエネルギーの有効利用

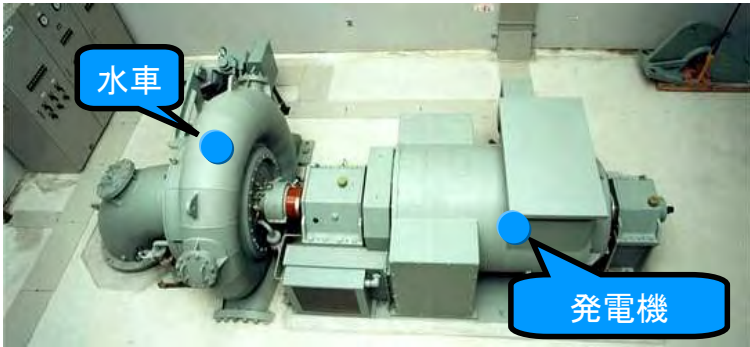
・布目ダム発電所では、年間約5,000MWhの発電を行い、このうち約950MWhをダム管理で利用、余剰分の電力を売却している。(年間約5,000万円の収入)

・発生電力量は、約1,400世帯の年間消費電力量に相当し、年間CO2排出量は、約53t、火力発電所の1/70程度※。

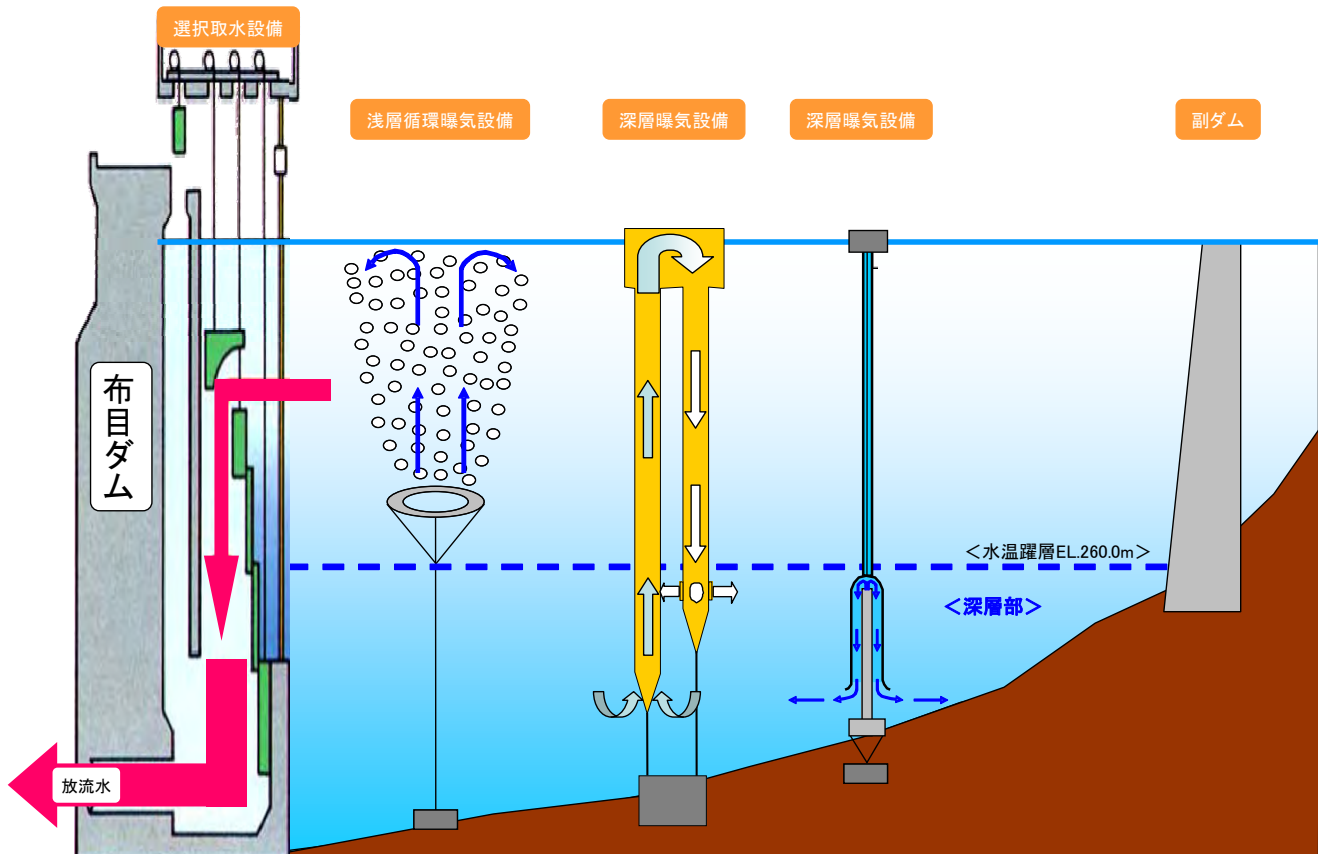
※ 水力発電11g/kWh、火力発電775g/kWhで試算

布目ダム管理用発電	
発生電力量(MWh)	
平成4年	5,620
平成5年	5,455
平成6年	3,469
平成7年	3,589
平成8年	3,507
平成9年	4,404
平成10年	6,596
平成11年	4,522
平成12年	4,175
平成13年	4,799
平成14年	4,155
平成15年	5,523
平成16年	4,858
平成17年	4,704
平成18年	5,059
平成19年	4,959
平成20年	5,381
平成21年	5,820
合計	86,595
年平均	4,811

管理費用の削減に貢献！
CO2の削減に貢献！



水質保全設備(概念図)



見学会

奈良市の小学生延べ4万人をレクチャー

次世代を担う子供たちの教育

平成21年度は、奈良市内の小学4年生
約3,400人※のうち半数の1,700人が見学

※ 出展 奈良県教育委員会 平成21年度校種別一覧



本年5月28日に小学校見学者4万人を達成



布目ダム水源地域ビジョン「布目川がつなぐ森と人のふれあい空間」

ツアー・オブ・ジャパン



開催時期:5月中旬
場 所:ダム湖周辺
主催者:自転車月間推進協議会
朝日新聞社
日刊スポーツ新聞社

布目湖釣り大会



開催時期:9月上旬
場 所:ダム上流 副ダム付近
主催者:布目湖釣り大会実行委員会
奈良県釣り人連盟
日本釣り振興会
布目川漁業協同組合

やまぞえ布目ダムマラソン大会



開催時期:12月中旬
場 所:ダム湖周辺
主催者:やまぞえ布目ダムマラソン大会実行委員